

組合員の皆様へ

個人情報保護に関する基本方針および個人情報の取り扱いについて

九州大学生協へのご加入に際して、当生協へ個人及び関係者に関する情報をいただくこととなりますが、当生協では個人情報に関して適用される法令、規範を遵守するとともに、以下の基本方針のもとに組合員及びその関係者に関する情報の適正な管理・利用と保護に努めております。

個人情報保護に関する九州大学生協の基本方針

私たちは、個人の尊厳と権利を承認することが、自由と正義、民主主義、公正、平和の基礎であり、協同組合が果たすべき最も基本的な社会的責任であることを認識し、この権利の構成部分であるプライバシーに関する権利は、人間にとって最も基本的な人間関係を維持構築するうえで不可欠であり、人格的生存を支える根底に位置する権利であると考えます。

私たちは、個人情報の収集、管理、利用、開示、提供のすべてについて、本人の意思がプライバシーに関する権利として尊重されることが必要であると考え、以下7項目を個人情報の保護に関する私たちの基本方針とします。

1. 私たちは、個人の人格尊重の理念のもとに、個人情報を慎重かつ適正に取り扱います。
2. 私たちは、私たちの事業目的の遂行のために必要な範囲で、個人情報を収集・利用します。
3. 私たちは、個人情報を保護するために、技術面・組織面において合理的な対策を講じます。
4. 私たちは、個人情報を、本人の意思を尊重する適切な措置を講じたうえでなければ、第三者には提供しません。
5. 私たちは、個人情報について、本人から開示、訂正の依頼があった場合は、本人であることを確認した上で、開示、訂正します。
6. 私たちは、個人情報の取り扱いにあたっては細心の注意をもってあたり、万一事故が発生した場合には、迅速かつ誠実に対応します。
7. 私たちは、個人情報保護の重要性を認識し、個人情報保護の意識の向上につとめます。

■生協加入時に提供いただく個人情報と利用について

1. 生協加入に必要な情報として、加入者の氏名・住所・電話番号・所属・学年・学生番号・生年月日・性別および扶養者（保護者）など関係者の氏名・住所・電話番号等について提供いただきます。
2. 提供いただいた情報は、以下の目的のために利用させていただきます。
 - (1) 出資金や組合員名簿の管理
 - (2) 定款に定められた以下の事業の、案内、受注、請求、代金決済、事故対応、アフターサービス及びこれに付随する業務。
 - ①組合員の生活に必要な物資を購入し、これに加工し又は生産して組合員に供給する事業（書籍、教育機器、学用品、文房具、電気製品、家具、衣料品、皮革製品、化粧品、日用雑貨品、運動具用品、楽器、写真用品、写真処理サービス、コピー、時計、飲料、食料品、葉書・切手類、煙草、プレイガイド斡旋物資その他の組合員の日常生活に必要な物資）
 - ②組合員の生活に有用な協同施設を設置し、組合員利用させる事業（食堂及び喫茶等）
 - ③組合員の生活の改善及び文化の向上を図る事業
 - ④組合員の生活の共済を図る事業
 - ⑤組合員及び組合従業員の組合事業に関する知識の向上を図る事業
 - ⑥組合員のための旅行業法に基づく旅行業に関する事業
 - ⑦組合員のための宅地建物取引業法に基づく宅地建物取引業に関する事業
 - ⑧組合員のための保険業法に基づく保険代理店業

⑨前各号の事業に附帯する事業。

(3) 商品に関する活動、店舗、無店舗事業におけるサービス改善のためのアンケート・キャンペーン・イベント及び市場調査・購買動向に関する資料の送付・回収の確認。

(4) 生協の基本会議や総代・役員選出に関わる事項、組合員企画、事業に関わる情報の提供。

3. 学生総合共済を申し込みの方については、契約の締結及び維持管理・共済金支払い等のために契約者から収集した個人情報、全国大学生協共済生活協同組合連合会および九州大学生協の共済事業等の健全な運営や、商品・サービスの紹介等のために利用することがあります。また、医師等の第三者に対して申込内容・告知内容・給付申請内容に関する事実確認等を行うことがあります。

全国大学生協共済生活協同組合連合会が団体契約者となり、とりまとめを行っている学生賠償責任保険、扶養者病気死亡保障保険、学業継続費用保険について収集した個人情報は、大学生協および引受保険会社である共栄火災海上保険株式会社において、加入および支払いの調査・連絡等のために活用します。なお共栄火災海上保険株式会社における個人情報の取扱いについての詳細はホームページをご覧ください。

(<http://www.kyoeikasai.co.jp/contents/privacy.html>)

4. 当生協が行っている各種事業・商品申し込みにあたっては、各事業・商品の申し込みや利用に必要な個人及び関係者（保護者等）情報の提供がありますが、当生協の基本方針に基づいて個別業務毎に情報の適正な管理・利用と保護に努めております。また、前述の当生協の目的に基づいて適正に利用させていただきます。特に、重要な情報を取り扱う学生総合共済、TUOカードにつきましては、別途個人情報に関する方針をそれぞれのパンフレットに掲げてありますのでご覧ください。

5. 各種事業・商品利用に際して、その目的の達成のため関係団体である大学生協九州事業連合に対して必要最低限の情報を提供・共同利用することがあります。提供先に対しては、提供目的の範囲内に限った情報利用制限を付し、個人情報の秘密の保持と管理を図っています。

6. 当生協が所有する個人情報に関して以下の場合、国立大学法人九州大学に必要な応じて、必要最小限の個人情報を提供します。

(1) 大学が、講義・実習等で該当学生の保障事業への加入の確認が必要な場合。

「学生総合共済」などの保障事業の加入者の個人情報の一部を提供することにより、大学の業務を円滑に行えるようにしていく。

(2) 全学共通ICカードの機能に生協の機能組み込む場合。

組合員番号をシステムに組み込むための個人情報の一部。また、システム運用に伴い生成される個人情報。

(3) 生協加入者に重大な事故があった場合。

大学として対策を講じるための必要な情報。

(4) 大学の種々のプログラムを推進するため、生協の事業を利用した場合。

プログラムの円滑な推進や評価に必要な情報。

<提供する事例1>

大学が実習等の授業を学生に受講させる場合に必要保障事業への加入状況該当学部・学科の加入者の氏名及び生年月日等で、大学の保有する個人情報とユニークに突出出来る最小限の情報。

<提供する事例2>

全学共通ICカードの運営に伴い、大学サーバーにある情報に、生協加入情報を組み込むための最小限の情報。また、システム運用に伴う発生する、プリペイドや新ミールシステムの生協での利用履歴。

<提供する事例3>

生協にて申込みを行った海外旅行等で、重大事故が発生した場合で大学が情報を必要とするもの。渡航先、旅程、海外旅行傷害保険の加入状況など。

<提供する事例4>

提携大学への留学希望者の語学力アップの講座の受講の有無など。

■生協脱退に際しての個人情報の取り扱い

生協を脱退された場合、提供いただいている個人情報については、税務署や行政庁への対応、商品事故などへの対応、お問い合わせへの対応、再加入時の便宜等の目的のために脱退後10年間は保有させていただきます。

■個人情報の開示・訂正の窓口について

個人情報について、本人から開示、訂正の依頼があった場合は、本人であることを確認した上で、特別な理由がない限り開示し、誤りがあった時は訂正をいたします。また、お預かりした情報が不正確な場合、正確なものに変更させていただきます。これらの窓口は次の通りとなります。

九州大学生生活協同組合本部 電話 092-651-7131
担当 河村昭一

2004年12月制定

2009年1月一部改定

2014年9月一部改訂

九州大学生生活協同組合